

平成30年度

群馬県立都市公園指定管理者評価報告書

【敷島公園】

【金山総合公園】

【観音山ファミリーパーク】

【多々良沼公園】

令和元年7月

群馬県立都市公園指定管理者評価委員会
事務局：群馬県県土整備部都市計画課

目 次

1. 指定管理者制度の概要と評価の目的	1
2. 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会	2
(1) 評価委員会の概要	
(2) 評価方法	
(3) 評価基準	
(4) 評価委員会実施状況	
(5) 公園利用者アンケートの実施状況	
3. 公園指定管理者の総合評価結果	4
(1) 評価結果	
(2) 評価総評	
4. 公園指定管理者の細目評価結果	5
(1) 敷島公園	
(2) 金山総合公園	
(3) 観音山ファミリーパーク	
(4) 多々良沼公園	

1 指定管理者制度の概要と評価の目的

公の施設の管理に民間の知識・能力を活用して住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減を図ること等を目的に平成15年の地方自治法（昭和22年法律第67号）改正によって「指定管理者制度」が導入され、従来、公社・事業団等に委託先が限定されていた公の施設の管理について、民間事業者も管理運営主体となることができることとなった。

これに伴い、平成18年度から群馬県県土整備部では導入を開始し、現在所管する県立都市公園5公園において、指定管理者制度を導入している。

指定管理者の業務内容については、公園管理者^{※1}と指定管理者^{※2}との間で締結された協定書及び仕様書に基づき履行確認がなされているが、指定管理者制度は、公の施設を一定の裁量を付与した上で民間事業者へ委ねる制度であり、履行確認のみならず、管理・運営に対する適切な評価・モニタリングが重要となる。

「群馬県立都市公園指定管理者評価委員会」（以下「評価委員会」という。）は、第三者の立場から指定管理者の業務実施状況を客観的に評価するとともに、今後の業務改善に反映させるために設置されたものである。

※1 公園管理者：公園を設置管理する者（群馬県県土整備部都市計画課・土木事務所）

※2 指定管理者：群馬県公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例（平成16年群馬県条例第50号）第6条に基づき知事が指定した公園を管理運営する者

本報告書の対象となる県立都市公園及び指定管理者は、次のとおり。

■本報告書対象県立都市公園

公園名	敷島公園	金山総合公園	観音山ファミリーパーク	多々良沼公園
公園種別	運動公園	総合公園	広域公園	総合公園
供用開始経緯	大正11年10月 供用開始※	平成2年10月 供用開始	平成15年5月 供用開始	平成27年11月 供用開始 現形
	昭和58年6月 現形	平成8年5月 現形	平成18年9月 現形	
供用面積	17.8 h a	18.7 h a	60.3 h a	98.03 h a

※ 都市公園としての供用開始は、昭和31年10月。

■本報告書対象県立都市公園指定管理者

公園名	指定管理者	指定期間
敷島公園	敷島パークマネジメントJV	H30.4.1～H33(R3).3.31
金山総合公園	山梅造園土木・ケビックスグループ	H30.4.1～H33(R3).3.31
観音山ファミリーパーク	MPO法人 KFP友の会	H30.4.1～H33(R3).3.31
多々良沼公園	JA邑楽館林千代田町緑化組合	H30.4.1～H33(R3).3.31

2 群馬県立都市公園指定管理者評価委員会

(1) 評価委員会の概要

評価委員会は、対象となる全公園について総合的に評価を実施する本部委員と、公園利用者の視点でそれぞれの公園のみの評価を実施する地元委員により組織される。委員の構成は次表のとおり（敬称略）。

本部委員	地元委員
委員長 小林 享 （学識経験者） 委員 ・南 賢二 （学識経験者） ・寺田 哲夫 （社会保険労務士） ・吉川 真由美 （中小企業診断士） ・仲野 尚美 （群馬県女性団体連絡協議会理事、ぐんま地域活動連絡協議会長、群馬県少子化対策推進県民会議委員） ・石澤 知子 （一級造園施工管理技士 一級建築士）	○敷島公園 櫻井 信一 平石 美奈 中村 寧孝 ○金山総合公園 金子 敏之 栗原 志津恵 丸山 美津子 ○観音山ファミリーパーク 藤井 春俊 深井 稔 高見澤 佳子 ○多々良沼公園 大拙 雅美 福田 連一 廣瀬 大志

(2) 評価方法

以下の方法により評価を行った。

○現地調査及び指定管理者ヒアリング（平成30年度第2回評価委員会）

○現地調査及び指定管理者ヒアリング（平成30年度第4回評価委員会）

※現地調査時に、「指定管理者によるセルフモニタリング」及び「県によるモニタリング」の確認を実施。

また、評価項目は以下のとおり。

○維持管理業務

①清掃点検（屋内部分：建物・トイレ等）

②清掃点検（屋外部分：園路・駐車場・広場等）

③清掃点検（休憩施設：ベンチ等）

④清掃点検（遊具）※敷島公園以外

⑤植物管理（中高木）

⑥植物管理（低木）

⑦植物管理（芝生）

⑧植物管理（花壇）

○運營業務

①利用実績・運営企画

②広報・広聴

③県民の参画

○自主事業

◎総合評価：各公園の特徴を考慮の上、評価項目ごとの重みの違いを勘案し、総合的に評価したもの

(3) 評価基準

次表の基準により4段階で評価を行った。

評価	説明
A	仕様書等に基づいて立てられた事業計画どおりの成果・実績があり、加えて施設設置目的及び指定管理業務の向上に向け、独自の創意工夫を行っている。
B	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行が、ほぼ満足されている。
C	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の履行すべき事項の中に、取組の弱いものがある。
D	仕様書等に基づいて立てられた事業計画の内容に不履行がある。

(4) 評価委員会実施状況

年度	回数	日時	場所	内容
平成30年度	第1回	平成30年 5月30日	県庁	・評価委員会設置目的及び各公園の概要等の説明
	第2回	平成30年 7月19日	観音山ファミリーパーク 群馬の森	・現地調査 ・管理運営方針確認 ・事業計画書確認 ・モニタリングシート確認 (平成30年度第1四半期) ・本部委員と地元委員の意見交換
		7月24日	敷島公園	
		7月25日	金山総合公園 多々良沼公園	
	第3回	平成30年 9月21日	県庁	・群馬の森 平成30年度(上半期)評価及び平成28～30年度総括評価の確定
	第4回	平成30年12月13日	群馬の森 観音山ファミリーパーク	・改善事項進捗状況報告 ・モニタリングシート確認 (平成30年度第2四半期) ・本部委員と地元委員の意見交換
		12月19日	敷島公園	
		12月21日	金山総合公園 多々良沼公園	
	第5回	平成31年 3月 6日	県庁	・群馬の森 平成30年度評価及び平成28～30年度総括評価の最終確定

(5) 公園利用者アンケートの実施状況

公園利用者アンケートは、指定管理者の管理・運営状況及び利用状況を把握するため、統一内容で各公園の利用者を対象として一斉にアンケート調査を行ったものである。

調査実施日	調査方式
平成30年 9月5日(水)～10月3日(水)	公園管理者・指定管理者 直接配布・回収方式

なお、各公園では、指定管理者により年間を通して常設定置式のアンケートボックスやご意見箱を設置し、公園利用者の声を収集し、管理・運営にいかしている。

3 公園指定管理者の評価結果

(1) 評価結果一覧

公園名	平成30年度 総合評価※ ¹	平成30年度
		項目ごとの平均評価※ ²
敷島公園	A	A
金山総合公園	A	A
観音山ファミリーパーク	A	A
多々良沼公園	B	B

※¹ 総合評価とは、各公園の特色を考慮の上、評価項目ごとの重みの違いを勘案し総合的に評価したものである。

※² 項目ごとの平均評価とは、各管理項目ごとに評価した詳細の評価である。

※³ 個別の意見・指摘事項については、「4 各公園指定管理者の細目評価結果」に記載。

(2) 評価総評

- 項目ごとの評価平均の結果は、敷島公園、金山総合公園、観音山ファミリーパークについては「A」、多々良沼公園については「B」であり、総じて、仕様に基づく適切な管理・運営がなされたと評価できる。
- 総合評価結果は、敷島公園、金山総合公園、観音山ファミリーパークについては「A」、多々良沼公園については「B」であり、総じて、仕様に基づく適切な管理・運営がなされたと評価できる。
- 各公園でそれぞれの施設特性をいかした自主事業や県民参画にも力を入れており、意欲的に業務に取り組んでいることが伺える。

4 各公園指定管理者の細目評価結果

(1) 敷島公園

評価項目	評価	平均評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
				評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	A	A	A	<p>[清掃]</p> <p>○屋内</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧態化施設が多い中で、適切な維持管理や清掃を行なっている。 老朽化しているが、清潔に保たれている。 <p>○屋外</p> <ul style="list-style-type: none"> 園路、駐車場の管理、清掃は適切に実施されている。 駐車場から公園ゲート部分に花壇を設置して、花の名前も写真つきで表示しており、来園者を気持ちよく迎えている。 サッカー・ラグビー棟通路の修繕などを自力で行い、快適性が向上できている。 サインの改善が評価される。 <p>○休憩施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 県産材を活用したベンチは評価したいが、耐久性などは十分に検証し、メンテをしっかりとしてほしい。 もう少し木陰にベンチがあればと思う。 環境に配慮している。 利用している姿を見たので、設置した効果があったと思う。 <p>○競技施設</p> <ul style="list-style-type: none"> プロ仕様のレベルを維持するために研究をし、維持している。 スタッフ全員で取り組んでいる。 清潔で素晴らしい。 特殊な施設がある中でとてもよく管理されている。
		屋外	A			
		休憩施設	A			
		遊具等				
		競技施設	A			
	植物 管理	中高木	A			
		低木	A			
		芝生	A			
		花壇	A			
		斜面地・園路沿いの 植栽				
運営 業務	利用実績・ 運営企画	A	A	A	<p>○利用実績・運営企画</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツや健康イベントを定期的開催し、プロ野球やジャパンパラ陸上大会等も行われ、様々なニーズに対応している。 利用者への『施設利用後チェックシート』を活用し、施設の不具合状況の改善を行うなど利用者満足度の向上に努力している。 さまざまなイベントの工夫が見られる。 <p>○広報・広聴</p> <ul style="list-style-type: none"> HPがより使いやすくなっている。 様々な方法で広報を行うだけでなく、施設利用後のチェックシートを改良し、利用者拡大と満足度アップに努めている。 水泳場の掲示板など見やすくなっている。 2ヶ月ごとに出ている「ニュース・しきしま」では、イベント報告や案内、公園からのお知らせ等又、活動報告もあり、評価できる。 <p>○県民の参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティアを積極的に募集し、その活動に対して特典を付けるなど工夫をし、県民参加に努力している。 スポーツ団体のほか、社協などとの連携も強化され、利用者の拡大やイベント数の増加につながられている。 落ち葉を造園業者に提供し、そのお礼に苗をいただくなど、関係団体との連携が図られている。 	
	広報・広聴	A				
	県民の参画	A				
自主事業	A	A	A	A	<p>・施設の対象競技以外のスポーツ(ヨガなど)愛好者に向けたイベントも行い、幅広い利用者の集客に努めている。</p> <p>・危機管理の取り組みも消防訓練だけでなく、地域防災には運営協議会を起点にして取り組んでいる。</p> <p>・大量集客施設を有する中で、危機管理への取り組みを適切に実施している。</p> <p>・長期的なコンセプトを持ち、スポーツ振興の拡大に取り組んでいる。</p>	
総合・その他					<p>・経年劣化が進む施設を適切に修復管理し、利用者の安全性や快適性にも配慮して運営している点が高く評価できる。</p> <p>・JVでは指揮命令系が曖昧になりやすいので、日頃の訓練、教育が重要であり、よくされている。</p> <p>・常に改善する姿勢はとても評価できる。若い職員のアイデアをどんどん試してほしい。</p> <p>・非常によく組織化され、常に改善していこうと言う姿勢が見られる。</p> <p>・全般的に、施設管理は、うまく回っていると思われる。</p>	

(2) 金山総合公園

評価項目	評価	平均評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等			
				評価できる点	今後検討すべき点		
維持 管理 業務	清掃	屋内	A	A	A	〔清掃〕 ○屋内 ・施設の改修も順次進められており、その管理も含めて利用者の快適性向上が図られている。 ・クーラーが設置され熱中症対策がとられていた。 ・トイレ清掃をしっかりとやっている。 ・劣化傾向にある施設を適切に維持管理している。	〔清掃〕 ○屋内 ・洋式トイレの数を増やしてほしい。 ・清掃は行き届いているが、外光が限られるトイレでは、個室等で光が届かず暗いところがある。 ・ビジタートイレは照明がプッシュ式なので暗い。特に奥の方は暗くて、子ども一人ではこわいイメージがある。 ・掃除は行き届いているが、トイレ内の暗さを感じるのでセンサーライト等で明るさがとれるとよい。
		屋外	A			○屋外 ・車の視界を遮る進入路付近の雑草の刈り取りや、花壇化が地元から感謝されるなど、誠意ある前向きな取り組みが行われている。 ・清掃が行き届いていた。 ・排水溝なども含めて適切に清掃されている。 ・過去に指摘があった事項(水道のさび付き)に対処してあって良かった。	○屋外 ・ポプラ並木の舗装の盛り上がりには、引き続き留意が必要である。
		休憩施設	A			○休憩施設 ・ベンチ類の清掃は行き届いていた。 ・木陰に数多くのベンチを設置し、休憩だけでなく景観を楽しめるようにされている。 ・子どもが遊んでいるのを見られる位置に配置されている。	○休憩施設 ・休憩用ベンチの配置だけでなく、中高年が景色を眺めるためのベンチの配置も検討してもらいたい。 ・エントランス広場を除いては、ベンチの配置数がすくない。
		遊具等	A			○遊具等 ・じゃぶじゃぶ池のゴムマット設置など、危険箇所を事前に把握して安全対策を実施している。 ・子ども達が安全に遊べるよう、遊具点検や園内の安全パトロールを行うなど積極的に取り組んでいる。 ・子どもが安心して遊べるよう、保守点検をしっかりと行い、小まめに修繕を行っている。 ・秋は落ち葉も多いが、清掃がしっかりと行われ安全性が保たれている。	○遊具等 ・じゃぶじゃぶ池はプールではないので、プール同様の管理は必要ないが、目視に加え、一定の頻度で水質検査もなされると良いだろう。 ・かくれんぼの丘が、以前より明るくなっていた。今後、徐々に手を加えてより良い施設を作っていく欲しい。 ・動力遊具や低位置の遊具の清掃・点検に際し、腰痛等身体への負担を低減する工夫をしてほしい。
		競技施設					○中高木 ・土が薄い植栽条件下ながら、高木を適切に管理している。 ・ポプラ並木の枝の落下対策をして、利用者の安全に気をつけている。
	植物 管理	中高木	A			○低木 ・ヤマユリやアジサイ等の植栽面積拡大を目指し、花を活かした景観や季節ごとのアピールポイントを作るなど、意欲的な取り組みが行われている。	○花壇 ・植栽や、管理にあまり手間のかからない花による修景手法の検討を期待したい。
		低木	A			○芝生 ・子どもが安心して遊べるよう、除草剤を使用せずに、芝生の管理を適切に行っている。 ・踏圧、日照の制約がある中で、美しく管理されている。 ・冬芝の種まきを行い美化につとめている。	
		芝生	A			○花壇 ・花によるウェルカム効果の発揮や、美的環境の創出に意欲的に取り組んでいる。 ・エントランスの花壇は見ごたえがあり、とてもきれいに管理されていた。 ・子供にも名前がわかるよう 配慮している。	
		花壇	A			○斜面地・園路沿いの植栽 ・従前と比べて、斜面林の管理が適切に実施されており、山野草の生育も進んでいる。 ・桜の植栽を進めており、幅広い年齢層の来客が期待できる。 ・ヤマユリの丘、アジサイの各作りは高齢者を対象とする意味でも良い。 ・生態系や獣害、景観にも配慮した斜面林の管理が適切に進められている。	
	斜面地・園路沿いの植栽	A					
運営 業務	利用実績・運営企画	A	○利用実績・運営企画 ・ふれあい工房中心に各種イベントが開催されており、今後は中高年向けの健康イベント等の開催が期待される。 ・苗木のプレゼントや新しい企画を行っている。金山の自然をいかした事業を積極的に行っている。 ・児童会館と連携し共済事業に取り組んでいる。 ・年100回以上のイベント開催は評価できる。 ・中高年ターゲットの新たな取り組みが進められている。 ・スタンプラリーの実施などにより、公園全域を利用してもらうための努力や工夫を積極的に行っている。 ・夏休みや児童会館の時間に合わせ、開門・閉門時間を調整し、利用者拡大に取り組んでいる。	○利用実績・運営企画 ・防犯組織、設備、パトロールなどを充実し、子供が安心して遊べる公園にしてほしい。 ・オーバーユースによる利用者の不満拡大を避けつつ、平日の利用者拡大が期待される。 ・他の児童公園のように、キッチンカーでの子供向け料理の提供や街中で人気のある店舗の期間限定営業なども試みることで、新しい客層を捉えてほしい。 ・営業時間の変更(深夜営業や早期影響等)を期間限定で実施してみてもどうか。 ・もし余裕があればセルフガイドシートの試行を検討していただきたい。 ・ファミリー向けの企業展示会の誘致による収益の拡大策等も検討してみてもどうか。 ・せっかくステージがあるので、その活用方法、また清潔さに手が入るとよい。			
	広報・広聴	A	○広報・広聴 ・ホームページの充実度や利用者からの苦情等への返答(提示)など、デジタルやアナログで質の高い情報対応が図られている。 ・幅広い広報活動に加えて、公園の外部利用に関するガイドや申請書類のデジタル対応、スマホ対応への改善など、HPの充実化も着実に図られている。 ・様々な広報手段でイベント情報を発信し、来園者の増加やサービスの向上に取り組んでいる。 ・土日に行っていたアンケートを平日にも行い、お客様のニーズの把握に努めている。	○広報・広聴 ・市外からの来場者を増やすために『こどもの国』の公園をアピールするとともに、大人も楽しめる工夫をしているところを積極的に発信してほしい。 ・子どもだけでなく、中高年の利用者も増やしてほしい。			

	県民の参画	A	<p>○県民の参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フラワーメイトやふれあいクラブ、イベントパートナーなどの組織化の取り組みが継続的に進められている。 ・地元自治体と連携し、会議への出席、イベント協力を行っている。 	<p>○県民の参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺大学のボランティアサークルへの働きかけなども検討してみてもどうか。 ・池や小川の清掃等をイベントとして行うことも良いと思う。 ・新規ボランティアがあまり増えていないので、もう少し募集方法を考えて検討してほしい。
自主事業		A	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業において適切に収益を確保している。 ・キッチンカー導入への取り組みが進められている。 ・平日の大人向け木工教室の開催など、新たな取り組みが進められている。 ・園内をくまなくまわってもらうために、スタンプラリーやウォーキングマップ等を作成し、利用者満足度アップにつなげている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向け企画を立案し、ふれあい工房より奥の公園利用を進めてほしい。
総合・その他			<ul style="list-style-type: none"> ・管理全体のバランスが取れておりその水準も非常に高い。 ・運営に携わる人の年齢層が幅広く、利用者の多様なニーズに対応しようとする意欲が見られ、こまめな改善などが行われており大いに評価できる。 ・利用者の年齢層が広く、多様なニーズがあるが、利用者が安心して利用できるよう取り組み、利用者増につとめている。 ・指摘事項について早急に対応している。また、毎回、新たな取り組みを実行しており指定管理者の努力が感じられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理水準は高いものの、園内の樹木や遊具の劣化や旧態化が顕在化してきている。県による低コスト整備手法のための情報収集とそれに基づく特定箇所の本格改修が求められる。 ・食事の提供は利便性の向上につながるが、収支や採算で自主事業費の圧迫にならないよう要注意。 ・来園者、児童会館職員を含めた防災防犯の取り組みを実施し、常に備えてほしい。 ・さらなる集客のためには、イベント等の実施計画とともに、『だれに、どのようなPRを、いつするか』という集客についての戦略が必要だろう。

(3) 観音山ファミリーパーク

評価項目		評価	平均評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	A	A	A	<p>〔清掃〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○屋内 <ul style="list-style-type: none"> ・管理水準は高い。 ・トイレ入り口ののれんは爽やかで好感が持てる。 ・いつ拝見してもとてもきれいに管理されている。 ・担当者の意識が高いのか、清掃作業日が行き届いており、清潔さが保たれている。 ・暖房便座を増やしたり、地道な改善を行っている。 ○屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・管理者が園道の修繕を行い、コスト削減に努めていた。 ・通路、駐車場ともゴミがなく、来園者もゴミが捨て難く良い快適環境の循環になっている。 ・清掃が行き届いていて、広い園内を保つには努力が必要と感心する。 ・枕木の補修や、鳥よけなど、意匠的なことを考えながら補修を行っている。 ○休憩施設 <ul style="list-style-type: none"> ・遊び心のあるベンチや数も増えている。 ・アルミ製ベンチの設置や、ベンチの維持管理のための塗装作業も着実に実施している。 ・利用者に満足してもらうため、工夫をしながらベンチなどの製作を行っている。 ・単なるベンチに留まらず楽しませる工夫が盛り込まれており、子供にも好評と聞かされた。 ○遊具 <ul style="list-style-type: none"> ・各遊具ともメンテナンスが施されており、安心して利用できる状態になっている。 <p>〔植物管理〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中高木 <ul style="list-style-type: none"> ・貧弱な土壌であるにもかかわらず、しっかり樹木を根付かせている。 ・巨木にもしっかりと枝打ちを行うなど、メンテナンスが加えられ、良い景観が保たれている。 ○低木 <ul style="list-style-type: none"> ・適切に刈り込みが行われ、手入れがよくされている。 ○芝生 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生を美しく管理し、安全な活動場所を提供している。 ・イノシシ被害からの復旧が着実に進んでいる。 ○花壇 <ul style="list-style-type: none"> ・花苗を育成して努力が見える。更なる増床が楽しみである。 ・一年を通して計画的に植えられておりプレートの工夫も良い。 ○斜面地・園路沿いの植栽 <ul style="list-style-type: none"> ・斜面地にアジサイの植樹を計画し美化につとめるなど、傾斜地の景観に配慮している。 ・急斜面の刈り込みも適切に実施されている。 	<p>〔清掃〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○屋外 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の矢印などの標示のうすれが目立つ所があった。 ・園路の舗装ペイントの努力は素晴らしいが、広いので計画的に無理のない範囲で行いたい。 ○休憩施設 <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し木陰にベンチがあれば良い(背もたれのあるベンチを多くしてほしい)。 ・塗装の剥がれているベンチが見られる。 ・設置済みのベンチはメンテナンスがされているが、芝生広場東側(水と花の広場)付近のベンチの数が他の場所より少ない。 ・暑い時期の日陰対策として工房等の開放はできないか。 〔植物管理〕 ○中高木 <ul style="list-style-type: none"> ・木々のプレートが統一されると見やすく思う。 ・難しいと思うが、夏の時期に木影がほしい。 ○斜面地・園路沿いの植栽 <ul style="list-style-type: none"> ・殺風景であったスプロク広場後方の法面に今後手が加えられるとのことで、今後に期待している。
		屋外	A				
		休憩施設	A				
		遊具	A				
		競技施設					
	植物 管理	中高木	A				
		低木	A				
		芝生	A				
		花壇	A				
		斜面地・園路沿いの植栽	A				
運営 業務	利用実績・運営企画	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ○利用実績・運営企画 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニット活動を幅広い分野で実施するなど、母子だけでなく父子対象の自主事業も数多く行っている。 ・広い芝生広場を利用した野外の大きなイベントを実施する一方、屋内のクラフト工房など小規模催しの開催頻度が高く有効に活用されている。 ・0-3クラブ4-6クラブなど平日の親子向けの活動も充実している。 ・新たな利用者拡大に向け熱心に取り組まれている。 ○広報・広聴 <ul style="list-style-type: none"> ・チラシのデザインや作成を自主的に行い、新聞等の無料掲載欄を活用するなどして幅広い広報を行い、費用の節約にも取り組んでいる。 ・来園者の年代層に合わせてSNSの発信を行っている外、紙ベースでの地域新聞などを利用して園内イベントの掲載が行われている。 ・HP、Facebook、広報誌のフリーペーパーや子育てサイトと連携した広報のほか、地元や近隣町会、幼稚園、保育園、各ユニット関連への情報提供等、地域密着NPOのネットワークを効果的に活かした広報など、幅広い手段で広報を行っている。 ・来場者の声は作業班等にフィードバックされ、順次園内メンテなど改善につながっている。 ○県民の参画 <ul style="list-style-type: none"> ・樹木のインタープリター団体等の協力により、ガイドツアーを開催している。 ・大きなイベントでは、ボランティア支援を受けて開催を行っている。 ・ボランティアの技術向上を図り長期のスタッフとして参加してもらっている。 ・花の種を通して幼稚園小学校と連携し、公園を身近なものにしている。 ・ボランティア委員が増加し、活動も拡大している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○利用実績・運営企画 <ul style="list-style-type: none"> ・大型イベントより平日の団体利用を進めてほしい。 ○広報・広聴 <ul style="list-style-type: none"> ・苦情には適切に対応していることがうかがわれる。その後に活かしてほしい。 ○県民の参画 <ul style="list-style-type: none"> ・他県の公園管理者との情報交換を行いながら、植栽や施設を改善し、より良い運営管理を目指している。 	
	広報・広聴	A					
	県民の参画	A					
自主事業		A			<ul style="list-style-type: none"> ・地元NPOのネットワーク等を活かした共催イベントが年々増加、多角化している。 ・季節ごとに利用者にとって魅力的な事業を実施している。 ・花さかキッズ事業を計画し、園児が育てた花を園児が春から通う小学校へ寄贈するなど積極的に取り組んでいる。 ・カブトムシの養殖など新たな試みを行っており、利用者増加のために積極的に事業に取り組んでいる。 ・自然の森のラリーや、フォトギャラリー、スポーツ大会やイベントの招致といった自主事業は評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の集客が課題なので、対応を期待する。 ・夏季の高温に対応しての屋内や日陰の活用を検討してほしい。 	

総合・その他		<ul style="list-style-type: none"> ・指摘事項について早急に対応している。 ・地元NPOの特性を効果的に活かして地元住民や町会、各サークル、行政との連携を適切に推進し、人材確保、イベント開催、広報活動等を展開している点は評価に値する。 ・ターゲットを子供に定めていることで、運営管理者としてやるべきこと、やらずにおくことを明確にしておき、利用者の満足度の向上や、コストの低減につながっていると思われる。 ・自然の森を活かしたイベントを積極的に行い、幼小学校の遠足の誘致などを行い、利用者の増大に取り組んでいる。 ・より良い公園にしようとする努力が見られ、限られた予算の中で工夫していて感心した。 ・他県の公園管理者との情報交換を行いながら、植栽や施設を改善し、より良い運営管理を目指している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員確保は難しい課題である。福利厚生充実も効果的と思われる。中期的な人員計画を立てて確保するほか、ボランティアとの連携も模索してほしい。 ・高齢労働者の作業安全を心がけてほしい。特に野外活動時の安全対策を徹底的に検討し教育すること。 ・大イベント開催時の駐車場不足、冬場の来園者増加などの今後の課題解決に期待したい。 ・実績報告等の資料がやや貧弱である。もっとアピールしてほしい。 ・大規模なイベントへの施設貸し出しの際は、収支計画、事業内容、契約内容を慎重に検討することが望ましい。 ・平日の利用者の数を増やせないかが課題である。
--------	--	---	--

(4) 多々良沼公園

評価項目		評価	平均評価 (項目ごと)	総合評価	個別意見・個別指摘事項等		
					評価できる点	今後検討すべき点	
維持 管理 業務	清掃	屋内	B	B	B	<p>[清掃]</p> <p>○屋内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分散している施設を適切に管理している。 ・トイレ清掃のチェックシート等を置き、来園者が気持ち良く利用できるようにつとめている。 ・しっかりと清掃が行われ、快適さが保たれている。 <p>○屋外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園路にゴミも無く、来園者が気持ち良く利用できる。 <p>○遊具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいである。 ・幼児にとって安全な環境を維持できている。 <p>[植物管理]</p> <p>○低木</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良く管理されている。 <p>○芝生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月一回の芝刈りを行うなど、美化につとめている。 <p>○花壇</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良く管理されている。 	<p>[清掃]</p> <p>○屋内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレでの蜘蛛の巣の除去はいずれの公園も苦勞しているが継続的に行い、美観に努めてほしい。 <p>○屋外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装材が痛んでいる箇所があるため、徐々に補修を行って欲しい。 ・駐輪場などの木製の柱の根元の腐れが気になる。 ・園路の階段にたまりやすい落ち葉はすべるため、早めに拾って欲しい。 <p>○休憩施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風景を楽しむことのできるベンチへの改善が期待される。 <p>○遊具</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怪我の防止に向け、より緻密な対応が期待される。 <p>[植物管理]</p> <p>○中高木</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存樹林があまり効果的に活かされていない。 ・中高木の低層部の手入れをすることで、見通しや景観の向上に努めてほしい。 ・園路に小枝が伸びてきているところがある。 ・落ち葉の対応を検討して欲しい。 <p>○低木</p> <ul style="list-style-type: none"> ・灌木類の劣化が見られる。 ・園路に小枝が伸びてきているところがある。 ・カンノキの伐採を希望する。 <p>○芝生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生、草刈りについてももう少し丁寧にして頂きたい。 ・アスファルトの園路に侵入し始めているところがある。 ・クローバー、雑草対策などを検討してほしい。 <p>○花壇</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花を用いた修景手法について、一層の研鑽が期待される。
		屋外	A				
		休憩施設	B				
		遊具	B				
		競技施設					
	植物 管理	中高木	B				
		低木	B				
		芝生	B				
		花壇	B				
	斜面地・園路沿いの植栽						
運営 業務	利用実績・ 運営企画	B	B	B	<p>[利用実績・運営企画]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントを実施して、利用者拡大・利用者満足度向上のために努力している。 ・始まったばかりなので、努力を評価したい。集客はこれからである。 <p>[広報・広聴]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園内のトイレの入り口にアンケート用紙が置いてあった。集客のニーズ等の把握に努めている。 ・ベンチの設置など、アンケートに基づいた改善が行われており、評価できる。 <p>[県民の参画]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『多々良公園を愛する会』、『多々良自然を守る会』など、多くの団体が関わる公園であるが、それぞれの自主性を尊重しながら協調し合って運営できている。 	<p>[利用実績・運営企画]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のボランティア団体等との連携による、公園整備の趣旨に沿ったイベントの充実拡大が期待される。 ・指定管理が始まったばかりだが、公園の魅力をいろいろな視点から検討し企画してほしい。そのためにそれぞれ専門分野の市民団体とのネットワークづくりを進めてほしい。 ・具体的なチェックリストや数値目標を設定し、PDCAサイクルをまわして、利用者の満足度を上げるように努めてほしい。 ・AED設置は有意義であるものの、非常時には臨機応変な対応ができるよう、常に心がけてほしい。 <p>[広報・広聴]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターの建物内には、公園に関する様々な情報が提示されているが、公園内各エリアには説明は限られている。樹木や花、鳥などに関する情報をエリア内で取得できるように今後、検討してほしい。 <p>[県民の参画]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の各種イベント等の企画推進が期待される。 ・館林市、邑楽町の管理部分が入り組んでいるため、今後の管理においては二者と密接に連携し、より良い管理を行って欲しい。 ・地域のボランティア団体との関係を密にすることで、共催できる事業が多々あるように思われる。 ・警察・消防・行政などの管轄が重なっている公園なので、指定管理者がリーダーシップをとって、公園全体の管理を行ってほしい。 ・既存のボランティア団体と連携し、共働を進める事も大切だが、あつたに個人参加のボランティアの募集をすすめるのも利用者拡大につながると思う。 ・地域には多くのサークル団体があるので、一般の方を集めるよりは団体等に話しをして共催でイベントを行ってもよいかもしれない。 	
	広報・広聴	B					
	県民の参画	B					
自主事業		B			<p>・「野菜即売会」や「青空ヨガ教室」そして「多々良沼公園自然と遊ぼう」等の募集を実施している。</p>	<p>・自販機による収益の拡大は有効であるが、適切な景観的配慮が求められる。</p> <p>・計画しても屋外のイベントが多いため自然の影響を受けやすく、予定通り行えないが、今後も積極的に取り組んでほしい。</p>	

<p>総合・その他</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ヨガ、野菜即売、ザリガニ釣り、フォトコンテスト等のイベントを行って公園利用促進を図っていることはすばらしい。 ・指定管理業務がスタートして間もないが、改善に向けた取り組みがなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・繁茂するハスの花が、景観素材として沼の魅力を高めており、今後の扱い方向を明らかにしていく必要がある。 ・職員の安全管理について、やや不満。特に複数の業者の集まりであるため各社の指揮命令系統を十分検討し、訓練をするべきである。 ・漁協との連携も課題となるが、利用者の増加を目指す場合、親水公園としての活用も検討できると良いだろう。 ・夕日の小径(土手)に4カ所、水辺に近づくための階段があるが、ほぼ雑草でおおわれている。 ・今後、市、町営公園との連携推進と、県営公園運営に関するより一層の質の向上が期待される。 ・受託初年度であり、まずは四季を通じた多々良沼の良さを管理者自身が把握し、安全面を第一に運営していくことが重要と思われる。 ・公園の広大さから来る、緊急時の対応の難しさを感じる。 ・夏の雷対策にトイレの横に避雷所があればと思う。 ・水辺の公園としての貴重性を活かして取り組んでほしい。 ・多々良沼を愛する様々な団体や、館林市や邑楽町の管理する部分があったり、大変な面もあるが、コーディネーターとして一般の利用者が安全で安心して利用できる場として進めていってほしい。
---------------	--	---	---